

栃木県議会政務活動費調査会報告書

本調査会は、県議会各会派から議長に提出された令和4年度政務活動費の収支報告書等について、次のとおり調査を実施いたしました。

I 栃木県議会政務活動費調査会の活動状況

1 令和4年度第1四半期～第3四半期分調査

開催年月日	調査内容等
令和4年8月24日	書面調査及び事務局との質疑応答・意見交換 (第1四半期分)
12月5日	書面調査及び事務局との質疑応答・意見交換 (第2四半期分)
令和5年3月6日	書面調査及び事務局との質疑応答・意見交換 (第3四半期分)

2 令和4年度全体分調査

開催年月日	調査内容等
令和5年6月20日	書面調査及び事務局との質疑応答・意見交換 (第4四半期分・全体分調査)

Ⅱ 栃木県議会政務活動費調査会の調査結果(令和4年度政務活動費交付分)

各会派から提出された領収書等の関係書類について、支出内容の調査を行い、以下のとおり助言を行いました。

- 1 各会派の政務活動費の取扱いは、「栃木県政務活動費の交付に関する条例」及び「栃木県政務活動費マニュアル」（以下「マニュアル」という。）に沿ったものでありました。

本調査会による指導・助言等の積み重ねにより、各会派における新たな疑問点等は以前に比べ減少してきており、政務活動費制度の運用は相当程度整理されてきているものと評価できます。

- 2 政務活動費の支出内容については、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症や、デジタル化・ICT化の進展の影響が見られました。

今後は、感染症に関連した情勢の変化等に伴い、政務活動費の対象となる活動の内容や範囲についても、時流を捉えた的確かつ柔軟な判断が求められるものと想定されます。

引き続き、政務活動費が適正かつ有効に活用されるよう、新たに結成された会派に対するマニュアル等の理解促進など、時宜を得た対応を行うよう助言しました。

Ⅲ むすびに

本調査会といたしましては、これまでの各会派の対応状況も踏まえ、今後とも、更なる政務活動費制度の適切な運用と使途の透明性の確保が図られるよう、各会派への指導・助言等に努めて参ります。

会派・議員活動の一層の充実に向けて、政務活動費が適正かつ有効に活用されることを期待しております。

栃木県議会議長 佐藤 良 様

令和5（2023）年8月1日

栃木県議会政務活動費調査会委員

金 井 弘 行

田 島 二三夫